



since 1926

自分が好き 友だちが好き このまちが好き

横浜市立下野谷小学校

学校だより

1 月号

令和3年1月12日

力を合わせて

校長 高橋 義成

保護者の皆様、地域の皆様、昨年は様々なご協力を賜り誠にありがとうございました。皆様のおかげで、子ども達は登下校をはじめとして安全に過ごすことができました。昨年3月からの一斉休校により、感染対策はもちろんのこと、お子様の学習面や生活面でのたくさんのご対応をいただきました。学校に課題プリントを取りに来ていただいたこともとてもありがたかったです。また、年末年始には、ご家庭のネット環境についてご確認いただきました。これは、5年計画で進めていた『GIGAスクール構想』を前倒して、再度一斉休校となった場合に備えるためです。家庭にしながらも健康観察などのやりとりや、授業配信などができるように全市挙げて取り組んでいるところです。今後は、児童一人ひとりにタブレット端末を用意し、授業の中で効果的に扱ったり、休校の際に家庭との連絡等に活用したりできるようにしてまいります。学校では、市教委の文書を咀嚼して、実際の操作画面を載せたり、外国語版、ルビ振り版を作成したりして保護者の皆様に分かりやすくお知らせできるよう努めています。今後も急なお願い等があるかもしれませんが、ご理解とご協力をいただければ幸いです。

学校では、登校再開から引き続き感染症対策を行っています。担任だけでなく、消毒作業を中心に対応する職員をさらに配置し、児童が触れるところドアやスイッチ類、水飲み場などは毎日、それ以外のところも週に1回以上は消毒しています。登校前や休み時間などでは窓を全開にし、普段も窓やドアを少し開いて換気に留意しながら暖房を強めに設定して生活しています。授業中に寒さを感じられるお子様もいるかと思っておりますので、重ね着やもう一枚薄めの上着を持たせていただけるなどのご対応があると助かります。併せて冬の乾燥時期に当たり、教室の加湿にも気を配ろうと、各教室には温度計・湿度計を設置しました。試しに濡れタオルを2枚ほど窓際に掲げて湿度を測ってみました。が、あまり効果は無く、違う方法を模索しているところです。加湿器は、衛生面と効果の面で課題があり、設置している学校についての情報も今のところ入っておりません。昔の灯油ストーブにやかんを乗せていた方法は理にかなっていたのかもしれませんが、5分休みにこまめに水分補給をすることが今は一番有効のようです。

感染の状況は厳しさを増す中で、2回目の緊急事態宣言が発出されました。それに対応して今後の活動にもいくつか修正があるかもしれませんが、皆様と力を合わせて、子ども達を守っていくための努力をマラソンのように続けていきたいと思っております。

本年もよろしくお願いいたします。